令和5年6月1日発行（毎月1日発行）昭和26年12月28日第三種郵便物認可　通巻844号第73巻6号

東京と福岡

令和5年 6 月

いよいよ7月開幕！世界水泳FUKUOKA

福岡市

醸造家の夢、時を超えて現代に甦る。

185

朝倉
あさくら

味と薫りをそのままに、
樫樽熟成『朝倉』

今をさかのぼること100年以上も昔。「アドレナリン」の抽出結晶化に成功したことで「バイオテクノロジーの父」としてアメリカでも著名な高峰譲吉博士。アメリカに渡った博士は、ウィスキー醸造にあたり「モルト」でなく日本の「麹」を使用する方法を実用化しようと考えました。そのおいしさ・効率性には、アメリカの醸造家も関心を寄せていたようですが、結局アメリカの地に「麹」を使用したウィスキー造りが根付くことはありませんでした。

そして、現代。私たちが造る「麹」を使用した樫樽熟成麦焼酎は、まさに博士の意志を継ぐものといえます。8年以上熟成した、樽から採って出しの、あの馥郁とした香味を極力損なわずに味わっていただきたいとの想いから、『朝倉』はあえてリキュールというカテゴリーでお出ししています。

リキュール『朝倉』

■商品の詳細についてのお問い合わせ
福岡あさくらの老舗蔵元　株式会社 篠崎
〒838-1303 福岡県朝倉市北良松185　☎0946(52)0005
■商品のご注文はこちらまで
蔵元直売店「千の蔵」
☎0120(531)699　FAX 0946(52)1699

※お酒は20歳になってから。※妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。
※飲みすぎには十分注意してください。※飲酒運転は法律で禁止されています。

高校よせがきノートの店
新橋
有薫酒蔵
ゆうくんさかぐら

高校よせがきノート(新橋の居酒屋ノート)を
はじめたのは1987年7月4日、
2022年に3267冊になりました。
できるだけ長く続けたいと思っています。

新橋有薫ホームページ
http://www.shinbashi-yukun.com

高校よせがきノート　ホームページ
http://koukou-yosegaki.com

松永洋子ブログ　“おかみの日々徒然”
http://blog.shinbashi-yukun.com

東京都港区新橋1-16-4　りそな銀行地階
03－3508－9296
休業日　日曜・祝日・月曜

有明海・玄海の珍しい魚介類を毎日空輸。
九州の産品にこだわって、
数々のメニューでおもてなし、
家庭的雰囲気の中、親子で皆様のお越しを
お待ちしております。

九州郷土料理

赤坂 有薫
AKASAKA YÛKUN

〒100-0014
東京都千代田区永田町 2-14-3 東急プラザ赤坂 3F
電話 03(3592) 0393(代)

店主　髙山喜一郎　(昭 42 年　明善高校卒)

http://www.akasakayukun.com
E-mail yu-kun@dmail.plala.or.jp

北京有薫「一心」
五道口店・北京師範大店・経貿店・建外店も宜しく

郷土の先達

（題字　山本卓眞元会長筆）

182 牛島春子（うしじまはるこ）

―労働運動の後、満洲に足跡を残した女流作家―

牛島春子は、戦前満洲国において文学活動を続け、確かな足跡を残した作家である。満洲国は、五族協和による王道楽土建設をスローガンとし、昭和七年（一九三二）に、中国東北部に日本の傀儡（かいらい）国家として建国されたが、二十年日本の敗戦とともに消滅した。

春子は大正二年（一九一三）二月二十五日に、久留米市本町七丁目で、洋品店「帽子屋」を営む牛島丞太郎、あやめ夫妻の二女として誕生。久留米市立荘島尋常小学校、県立久留米高等女学校（現明善高校）を卒業。十七歳の時に、兄の友人青木勇が中心になって創刊された久留米の文芸誌『街路樹』に参加し、詩を発表した。この同人誌の仲間に野田宇太郎や丸山豊がいた。この頃から兄の影響でマルクス主義文献も読み、労働運動に興味を持ち始めた。

十八歳の時に日本足袋（たび）（現ブリヂストン）の女工になったが、日本労働組合全国協議会（全協）の組織に誘い込まれ、会社にわずか半年で解雇された。このため春子は家を出て、労働運動に専念した。この頃、筑後川放水路の集会で、社会活動をしていた九州帝国大学（現九州大学）在学中の牛嶋晴男と出会っている。全協が一斉検挙され春子も逮捕されたが、起訴猶予で釈放された。その後福岡市に移り、共産党中央から派遣されてきていた西田信春の秘書役となり共産党に入党。昭和八年（一九三三）の共産党一斉検挙では、春子も逮捕され懲役二年、執行猶予五年の判決を受けた。

二十三歳の時に、牛嶋晴男と結婚し、満洲に渡った。晴男は満洲国の官吏養成機関である大同学院を卒業し、奉天に赴任、そこで二人の新婚生活が始まった。翌年、満洲での第一作『豚』を書き、第一回建国記念文藝賞の二等一席となるが、無断で『王属官』と改題されて『大新京日報』に七回連載された。春子は満洲の農村の実態をリアルに描きたかったのである。夫が副県長として赴任した北満洲の拝泉県にいたころには、匪賊（ひぞく）（反満抗日ゲリラ隊）の襲撃に備え、護身用に拳銃を持たされたこともあった。この襲撃を描いた小説が『青空』『福寿草』で、人間存在の本質に迫ろうとした。

十五年、『満洲新聞』の日本人作家シリーズに応募し、四十枚の短編小説『祝といふ男』が十回にわたって連載された。本作品は、芥川賞次席として『文藝春秋』に掲載され、異色の新人として春子の名は文壇に知られることとなった。この小説は、日本軍の下で物資輸送業務を担当し、終戦後は悲惨な最期を迎えた「祝」という名の満洲人を描いている。戦後この小説は戦争文学や植民地文学のジャンルに入れられ、全集や研究書にとり込まれた。これら一連の作品は、主知的、男性的な骨太の筆致で描かれている。この頃、春子は兄事していた野田宇太郎に次のような手紙を送っている。「野放しになった時、私は奔馬のようになる人間です。私は火と剣をもって進む人間かもしれません」。

春子には満洲で三人の男の子が生まれたので、日本の敗戦とともに幼子を連れて一年近く必死の逃避行を続け帰国。福岡県小郡（おごおり）に住居を定め、引き揚げ体験を五編の小説にして上梓した。その後『霧雨の夜の男―菅生事件―』を発表。これは共産党員を逮捕するための、警察による自作自演の駐在所爆破事件をテーマにした作品である。四十三年には『夕刊フクニチ』の郷土作家シリーズに登場し、九州大学の現代史ドキュメンタリー『青の時代』を連載。そのプロローグとして、米軍機の九大箱崎キャンパス内墜落と大学人や市民の抗議運動を取り上げた。

太宰府の観世音寺に「日中不再戦」の誓いを込めた記念碑が建てられた年にエッセイ『ある微笑―わたしのヴァリエテ―』を執筆。「終戦の詔勅が終わった瞬間に、まるで〝しんきろう〟でもあったように満洲国が消え失せたのを私は悟り、その奇妙な感じがおかしくてしかたがなかった。満洲国民だと思って暮らしていた自分もついでにおかしかった。おかしがりながらこれでよいのだと感じていた」。

春子は、平成十四年（二〇〇二）十二月二十六日に福岡市内で老衰により、八十九歳で亡くなった。

参考資料　『満洲・重い鎖　牛島春子の昭和史』（多田茂治著・弦書房）

写真提供　右参考資料

執筆者　牛島　康明（編集委員長）

スポットライト No.197

株式会社グローバル・システム・クリエイト
代表取締役社長

田中　寛利 氏

Tanaka Hirotoshi

あるべき姿を求めて

PROFILE

1956年　嘉穂郡桂川町生まれ
1974年　福岡県立嘉穂高等学校卒業
1979年　東京理科大学理学部応用数学科卒業
　　IT企業入社
1991年　株式会社グローバル・システム・クリエイト設立
　　代表取締役社長就任
2006年　東京福岡県人会入会
2019年　東京福岡県人会理事就任
2022年　嘉中・嘉穂高等学校関東同窓会会長就任

生まれ故郷と幼少期

生まれ育ったのは嘉穂郡桂川町。桂川駅のすぐ近くです。父方の祖父は飯塚出身ですが、職業軍人で勤務地が関東だったので父は関東生まれ、疎開で飯塚に戻ってきて母と知り合い結婚しました。どちらも地方公務員です。

母方の祖父は大工で、私が小学校に上がる前に家を造ってくれました。毎日現場で大工さんの作業を見ているのがとても楽しかったのを覚えています。祖父が造った実家はまだ残っていて、福北ゆたか線で通る時に懐かしく確認しています。三人兄弟の長男で五歳下の妹と更に五歳下の弟がいます。

小学・中学・高校時代、そして浪人

桂川小学校から桂川中学校、そして嘉穂高校に進みました。とにかく高校を卒業するまではほとんど勉強はしていません。部活もせず、塾にも一度も行ったことがなく、友達と遊んでばかりでしたね。

ただ、数学とか理系の科目が得意でしたので、中学二年生の時にテレビのアニメの中で大きな磁気テープが回っているコンピューターを見て、コンピューターの仕事がしたいと思いました。そのためには、東京に出ないと道は開けないとも思いました。

浪人中に福岡市内の水城学園で半年間しっかり勉強し、希望の東京理科大学理学部応用数学科に合格しました。

大学時代

入学後、最初は苦労しました。東京の高校生はプログラミングの基礎を既に学んでいるので、知識がありすらすらできる。格差に愕然としました。

大学では「旅行をする同好会」に所属。三年生の時に部長になりました。旅行など遊びのことを考えるのが大好きです。部員は百二十人。大学の同好会だから目的みたいなことを考え、それぞれグループに分かれて色々な場所に行き、最終日には一か所に集合して各グループが発表を行いました。奥さんとはそこで出会いました。

大学では、ちゃんと勉強して四年で卒業しました。一年と三年は留年が多いので頑張りましたね。

就職そして退社、会社設立

卒業後はコンピューターエンジニアとして大手IT企業に就職。そこでエンジニアとして十一年間働きました。次長になっていましたから出世は早いほうだと思います。

一九九一年、その会社を退社し、株式会社グローバル・システム・クリエイトを設立しました。会社からは引き留められましたし、大手のコンピューター会社からの誘いもあり、大いに迷いましたが、自分の信じる道を進もう

と思いました。

辞めた理由は、一九八〇年代、汎用機と呼ばれる大型コンピューターを導入していると周辺機器やシステムはすべてそのコンピューター会社の系統になる。それはおかしいと思いました。オープン化の時代が始まろうとしている。異なるメーカーや提供元製品を組み合わせて構成する「マルチベンダー」の可能性を信じ、他社に先駆けてマルチベンダーによるシステム開発に乗り出そうと思いました。

会社設立後

元の会社の部下が四人付いて来てくれました。従来の仕事を給与が払える程度続けながら、マルチベンダーの理念をしっかり固めないといけないと思いしばらく考え続けました。

またこの時期、経営哲学についても考えました。安岡正篤、福原義春、中村天風、カーネギーなどの本もひたすら読みました。考えることが大好きです。考えるのはお金がかかりませんから。

最初にマルチベンダーのシステム構築を行ったのは、一九九七年。以前からお付き合いのあった大手食品卸会社さんです。それから、順調に顧客を増やしていくことができました。

そういえば、その食品卸会社さんの担当部長の方とお話ししていると何だか共通の部分があり、お聞きすると何と嘉穂高校の先輩でした。先輩は、父親の転勤で一年生終了後に浦和高校に転校したのですが、嘉穂のことが大好きだということでした。

福岡オフィスのことなど

二〇一五年に福岡市に営業所を開設しました。介護や子育てなどの諸事情で、自宅近くで働く必要のある地方の優秀なエンジニアのためです。仕事はリモートで行いますので、問題はありません。首都圏の仕事を地元にいて行ってもらいます。首都圏と地方との格差是正にもなりますし、地方の活性化にもつながります。

その考え方から十八年には、長崎県大村市に、十九年には飯塚市にサテライトオフィスを開設しました。大村市のオフィスは大村湾を見下ろす絶景の地に建っていて即決。大村市から長崎市への通勤は諫早市を迂回するため時間が掛かります。自宅近くで働けるということで優秀なエンジニアがすぐ見つかりました。今後は更に多くの地方に開設したいと思っています。

飯塚市では、大学がいくつかあるので市役所の産学官連携担当の方々と話し合う機会が増えました。情熱を持っている若い人が多く楽しみです。

実は昨年の十二月、東京商工リサーチ社発行、関東の上位七・八％の優良企業だけが掲載される情報誌『ALevel 2024関東版』の「優良企業ガイド」に当社が掲載されました。

ご趣味は？

ゴルフが趣味です。日曜日はほとんどゴルフです。三十代でシングルプレーヤーになりました。所属しているゴルフ倶楽部の異業種の経営者の方やお医者さんなど、さまざまな分野の方々とお話をするのは楽しいですし、勉強になります。

嘉穂高校同窓会について

千葉に住んでいる嘉穂高校卒の叔母から「あんた、同窓会にでらんと？」と言われたのが同窓会に出席することになったきっかけです。

大学時代は、高校時代の親しい仲間は上京していなかったので、嘉穂の人は誰もいないと思っていました。同窓会に参加してみると同期の大久保などがいて、懐かしく楽しくて。それから関東同窓会総会・懇親会の幹事を担当。その後、当時の故原信義会長（元東京福岡県人会副会長）や赤間事務局長から同窓会を手伝って欲しいと頼まれて、お手伝いするようになりました。嘉穂の文化が大好きです。先輩や同期、後輩たちと一緒に色んなイベントなどを考えるのはとても楽しいです。

県人会について

故原信義会長から勧められて二〇〇六年に県人会に入会しました。十年の筑豊地区担当総会・懇親会から十四年、十八年と続けて、実行委員会のお手伝いをしています。

2018年実行委員会打ち上げ（竹茂六本木店にて）

今年は、十月二十六日（木）、明治記念館で開催される総会・懇親会の実行委員長として、三年ぶりのリアル開催を皆さまに楽しんでいただけるよう筑豊地区のメンバーと会議を重ねています。ぜひ、お誘いあわせの上ご出席ください。

インタビュー　福山　祐子
（会報編集委員会担当副会長）

古賀 芳和（こが よしかず）
（福岡市）

マイローイング

福岡県民にとって馴染みが薄いスポーツについて書きます。

東京の大学に入学後、友人に誘われて、全く知らない競技であったボート部に入部しました。大学でのボート生活は、やや大げさですが、私の人生に大きな影響を与えたと思っています。日々の練習は強靭な心身を育て、何より寝食を共にした仲間は今でも財産です。

皆さんはボート競技（世界的には「ローイング」と呼称）をイメージできますでしょうか？私の経験上、この話をすると、ヨットやカヌー競技、ギャンブル好きの方は若松や博多港の競艇を想像される方が多く、ボート競技は認知度が低いスポーツだと実感しています。福岡県下でボート部を持つ高校は数校です。それでも、今春の全国高等学校選抜ボート大会では、東筑高校が女子シングルスカルの部で優勝するなど頑張っています。

五十歳を過ぎたころ、母校の対抗レガッタでのシニアOBレースに二十数年ぶりにエイト（八人で漕ぐ種目）で参加したのがきっかけで、年々ボートに関わる機会が増えました。今では月に六回ほど鶴見川で練習参加し、全日本マスターズレガッタを筆頭に年に五回ほど各種レースに出場しています。コロナ禍で途絶えましたが、世界マスターズレガッタのスロベニア大会とハンガリー大会にも参戦することができました。

学生時代は勝つことが唯一の目的でしたが、今ではエンジョイローイングです。私はマラソンのような個人スポーツより、チームスポーツが向いているようです。一人では耐えられない練習も仲間がいると乗り越えられますし、練習後にクルーと飲むビールが最高の楽しみです。

七月九日に山笠レガッタが香椎浜で開催されます。昔は中洲で開催されていたこともあり、関東のボート関係者からも人気のレースです。前夜祭から始まるイベントに参加したいと思います。

東京福中・福高同窓会会長
KOGAコンサルティングオフィス合同会社 CEO

あのひとこのひと No.197

石田 真一（いしだ しんいち）
（鹿児島市）

スポーツの持つ力について

「九州のあるサッカークラブが人を探しているのだが…」

私と北九州とのご縁は、四年前の知人からの一本の電話がきっかけでした。

ギラヴァンツ北九州は、北九州市のシンボルチームであり、また福岡県の十七市町と連携協定を結んでいるJリーグのサッカークラブです。私たちは、市民の方々や地域社会の皆様の支えによって存在していることを踏まえ、地域社会の一員として社会貢献活動に力を入れています。

その一環で、昨年、「Be Supporters!」という企画を実施いたしました。高齢者の方は、普段、周囲の人から「支えられる」立場にあります。この方々に、サッカークラブのサポーターになってもらい、逆に「支える」立場になっていただくという企画です。

高齢者の方に、ユニフォームを着てもらい、試合を観戦いただいたり、応援する推しの選手を探していただいたり…。そうすると、サッカーのルールなど知らないはずの方々が、試合観戦で目の色を変えて真剣に応援され、そこでは、こんな声も上がりました。「青春をもう一回味わわせてもらいました」「ありがとうな、みんな、楽しかったわ」

また、ひきこもりがちな大人の方、及び学校に行けない子供たちを対象とした社会復帰支援プログラムを二〇一七年から実施しています。スポーツの持つ「観る」「する」「支える」という側面に、試合観戦・運動体験・運営ボランティアを通じて触れていただくことで、参加者同士がつながり、心を開き、社会復帰のきっかけになってもらいたいと願っての取り組みです。なお、実施翌日に、参加者の父親から「今日、息子が学校に行きました」という連絡をいただいたこともありました。

今後も、スポーツが街の中に溶け込み、人々が健康に暮らし、より豊かな生活を過ごせるコミュニティが育まれるよう、地域社会と一体となったクラブ作りを目指して参ります。

株式会社ギラヴァンツ北九州　代表取締役社長

総　合

県政だより

YouTube県政広報動画「HKT48の福岡撮影中。」がスタート！

福岡県では、福岡県公式YouTubeチャンネルで新たな動画配信をスタートした。

動画では、HKT48のメンバーが福岡県のさまざまな取り組みを体験し、時には企画ごとにミッションに挑みながら、福岡県の魅力を伝える。およそ月に２回、10分程度の動画を配信する。

記念すべき初回テーマは、「発祥600年！八女茶の魅力」。ぜひご覧いただき、チャンネル登録をお願いしたい。

「HKT48の福岡撮影中。」再生リスト
（福岡県公式YouTubeチャンネル）

≪問い合わせ先≫
福岡県県民情報広報課　TEL：092-643-3102

以下９ページまでの記事は西日本新聞社のご厚意により許可を得て転載しています。５月８日までの記事から抜粋。

グリーン水素利活用へ北九州・響灘に大規模拠点　県が方針、官民一体で推進へ

福岡県は４月27日、北九州市若松区の響灘臨海部で、再生可能エネルギーを基にした「グリーン水素」を利活用する大規模拠点の構築に乗り出す方針を明らかにした。官民一体となって推進する協議会を５月に設立し、国内外の企業の誘致などに取り組む。政府は2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を掲げ、脱炭素社会に向け世界各国の動きが活発化する中、県は新たな成長産業としたい考え。

県によると、県内は風力や太陽光由来のグリーン水素の安定供給が将来的に可能となる見通しで、自動車関連産業も集積し需給バランスの良さが強み。また、響灘が位置する日本海側に大規模な拠点を設けることは、南海トラフ地震など巨大災害の発生リスクを踏まえると、エネルギーの安全保障上の利点にもなるとしている。

国は今後10年間で８カ所程度、水素拠点を整備する方針で、県は国から予算面で支援を受けられる拠点指定を目指す。将来的には大分県や山口県などとも連携し、北部九州の一大拠点化を図る。

粕屋町の門松交差点渋滞解消へ　県道筑紫野古賀線、バイパス区間が開通

福岡県が４車線化を進めている県道筑紫野古賀線（筑紫野市永岡－古賀市花見南、約33㌔）のうち、バイパス区間の「須恵・粕屋２工区」（須恵町植木－粕屋町上大隈、1.6㌔）が４月25日、開通した。

県交通渋滞対策協議会が主要渋滞箇所とする門松交差点（粕屋町）を回避するバイパス。同交差点は県道福岡篠栗線と交差し、１日当たりの交通量は約３万５千台。開通により筑紫野古賀線、福岡篠栗線の渋滞解消や緩和が期待される。

同工区は2004年度に設計などに着手し、工事は10年度に開始。事業費は約95億円。県筑紫野古賀線バイパス建設室によると、開通部分にはJR線との立体交差もある。４車線化は約33㌔のうち、19.7㌔が完成したことになる。

県道上であった開通式には地元区長など関係者約40人が参加。箱田彰粕屋町長が「交通の利便性向上、渋滞解消は地元の社会経済活動強化だけでなく、住民の安全・安心にもつながる」と感謝した。

部活顧問やめ生まれたゆとり…　福岡の中学、教員の月60時間残業はざら

公立中学校教員の36％が「過労死ライン」－。文部科学省の調査結果を受け、福岡県の中学校校長の男性（50代）は４月28日、部下たちの勤務状況を確認した。４月の残業は月60時間はざらで、80時間も数人いた。部活動を受け持つ場合は、少なくとも１日２時間は勤務時間が延びることが影響していると感じたという。

福岡市立中学校の男性教員（41）も、部活動での指導時間を問題視する。保護者の要望から「朝練」のある午前６時台に出勤し、放課後の練習は午後８時まで続く日常を何年も経験してきた。「生活を犠牲にできない」と４月に顧問を固辞し、ゆとりが生まれた。

福岡県教職員組合が2022年に500人余りの小中学校教員にアンケートしたところ、自宅への持ち帰り業務を含め、月平均の残業時間は小学校90時間、中学校102時間を超えた。担当者は「残業代をきちんと支払う法改正が欠かせない」と述べた。

北九州地区

商用EVの量産工場起工式　北九州市のEVモーターズ 国内初、年内生産開始へ

商用の電気自動車（EV）の開発や販売を手がける新興企業、EVモーターズ・ジャパン（北九州市）は４月28日、同市若松区に建設する車両組立工場の起工式を行った。同社によると、商用EV専用の量産組立工場は国内初。今秋に完成させ、生産を始める予定。

敷地面積は約５万８千平方㍍で、そのうちバスやトラックなどの商用EVの組立工場は約４千平方㍍。工場以外にテストコースや研究棟を設け、敷地全体を市民が見学や試乗体験ができる複合施設「ゼロエミッション e－PARK」として整備する。

年内の生産は数台にとどまる見込みだが、将来的には年産1500台まで伸ばす。これまで中国から完成車を輸入していたが、今後は国内での部品調達も増やしていくという。

豊前市四郎丸で４年ぶり「八屋祇園」

豊前市四郎丸の大富神社の春季神幸祭「八屋祇園」（県指定無形民俗文化財）が４月29日、同神社一帯で始まった。新型コロナ禍で中止が続き、４年ぶりに祭りの活気が戻ってきた。

八屋祇園は740年に起きた「藤原広嗣の乱」の鎮圧に功績があった地元の豪族・紀宇麻呂（きのうまろ）が凱旋（がいせん）した様子を模したとされる。この日は大船や台上で踊りを披露する踊り車、山鉾（やまぼこ）の計７基が各町内を巡った。

北九州市営バス、人流センサーで利用把握 運行効率化目指し実証実験へ

北九州市と大手電子部品メーカー村田製作所（京都府）などは、人流センサーを使って市営バスの乗降客数のデータを収集する実証実験を始める。バス停や時間ごとの乗降客数を詳細に把握することで、効率的な運行につなげる狙い。５月１日から半年間、バス８台にセンサーを設置し、利用状況を測定する。

実験は、市が新技術を開発しようと昨夏から取り組む「東田・未来都市プロジェクト」の一環。村田製作所が人流センサーなどの機器をバスの乗降口と運転席後方に取り付け、何時に、どのバス停で、何人が乗り降りしたかのデータを集める。人の動きを感知してデータ収集するため、カードや現金など支払い方法にかかわらず利用客数が把握できるという。センサーを設置したバスは若松区を中心に運行する。

集めたデータは交通系スタートアップ企業の「スワットモビリティジャパン」（東京）が解析し、利用状況を洗い出す。スワットは2021年度に市内の交通系ICカードのデータを分析したが、現金支払いの利用客などの情報は収集できなかった。すべての乗降客を対象にした実証実験は全国初という。

両社の幹部は４月21日に市役所を訪れ、デモンストレーションした。見学した武内和久市長は「交通の足をどうするかは全国的な課題。実験は解決策の一歩になるので本当に期待している」と話し、スワットの末広将志代表取締役は「若者から高齢者まで誰もが住みやすく、移動しやすい街づくりに貢献したい」と語った。

行橋市が子ども１人につき１万5000円 子育て世帯支援へ給付事業

行橋市は、物価高騰で経済的負担が増大している子育て世帯を支援するため、子ども１人につき１万５千円を給付する。

給付対象者は、昨年度の０～18歳の市民約１万2100人（約７千世帯）。児童手当または児童扶養手当の支給対象者は申請不要。５月末に手当の登録口座に振り込む。子どもが高校生だけの家庭や公務員など、手当を受けていない世帯には案内を通知し、オンライン申請してもらう。

事業費約１億8700万円のうち、約１億5500万円は国の地方創生臨時交付金を充てた。事業費を計上した2022年度一般会計補正予算案は、市議会３月定例会で可決されている。

親子で科学の世界堪能 北九州「スペースLABO」開館１周年イベント

北九州市科学館「スペースLABO」（八幡東区）が開館１周年を迎えたのを記念して５月３日、同館分館で「わくわくサイエンスフェスタ」があり、多くの親子連れでにぎわった。

好評だった昨秋のフェスタの内容を、体験ブースを増やすなど充実させて１周年記念行事として復活させた。子どもたちはプログラミングをしてサッカーロボットを動かしたり、急速冷凍したバナナでくぎを打ったりして楽しんだほか、野外で水ロケットを発射して飛距離を競うなど科学の世界を堪能した。

スペースLABOは昨年４月開館。大型商業施設「ジ・アウトレット北九州」内にある本館と分館で３月末時点までに50万人が訪れた。「初年度の来場目標を達成した。フェスタは今後も開催し、子どもたちに楽しんでもらいたい」（市科学館普及課）としている。

福岡地区

福岡―ホノルル線３年ぶり再開 九州唯一の直行便、第１便が出発

米ハワイアン航空は新型コロナウイルスの影響で運休していた福岡－ホノルル線を約３年ぶりに再開し、福岡発の第１便が４月30日夜、ハワイへ向けて飛び立った。

2019年11月に就航した後、感染拡大のため４カ月で運休に。今後は、九州とハワイを結ぶ唯一の直行便として週に３往復する。コロナ禍前は年に２回通っていたという福岡市の女性（80）は「この日をずっと待ちわびていました」。

出発前、搭乗ゲートでは運航再開を祝うハワイ流の儀式「オリ」やウクレレの演奏が披露され、乗客たちは一足早く南国気分に酔いしれた。

春日市に新たな憩いの場 周辺５市ごみ焼却施設巡る周辺事業

福岡市など５市の可燃ごみの焼却処理施設「福岡都市圏南部工場」（春日市下白水）の建設に伴う周辺環境整備事業として、地下に雨水貯留施設を設けた大土居公園が完成した。地域住民のスポーツや憩いの場として活用される。

公園の広さは5600平方㍍。ソフトボールの試合もできるグラウンドと駐車場、トイレ、健康遊具などが設けられた。周辺の浸水被害を防ぐため、地下には約５千立方㍍の雨水を貯水できる施設も建設した。総事業費は約20億円。

同工場では福岡、春日、大野城、太宰府、那珂川の５市の燃えるごみが持ち込まれ、焼却されている。

朝倉市の水田がスモモ栽培施設に再生 九州豪雨の被災後に農地改良

2017年の九州豪雨で被災し、耕作できなくなった朝倉市須川の水田が、スモモを栽培する「朝倉フルーツファーム」に再生された。水害の傷痕に加え、高齢化で担い手不足にあえぐ朝倉の農業。関係者は果樹産地の復興に向けた旗頭として期待を寄せる。

この水田は河川の氾濫で大量の小石や土砂が流れ込み、所有者が耕作を断念していた。市などが農地を改良復旧し、JA筑前あさくらは土壌の改善やビニールハウスなどを整備。生産量が減っているスモモの栽培施設に生まれ変わらせた。

フルーツファームは5115平方㍍の敷地にビニールハウス５棟が建ち、給水・排水設備や苗木を支える果樹棚も備える。今後、地元農家の七熊靖雄さん（59）が同JAの支援を受けながら営農し、２年後に独立する予定という。

４月27日に現地で完成式が行われ、同JAの窪山金吾代表理事組合長は「スモモは夏果実で最初に出荷する一番バッター。産地として復活させたい」とあいさつ。七熊さんは「スモモ栽培は初めてだが、気合は入っている」と話していた。

二見ケ浦・夫婦岩の大しめ縄、５月３日にかけ替え

糸島市の観光名所、二見ケ浦の夫婦岩で５月３日、大しめ縄をかけ替える桜井神社（同市志摩桜井）の神事があった。氏子らが五穀豊穣（ほうじょう）や家内安全などを祈り、男岩と女岩を長さ30㍍、重さ１㌧ほどの巨大しめ縄でつなぐ。

例年、４月下旬から５月上旬の大潮の時期にかけ替えられる大しめ縄。午前中に氏子が神社楼門前で３本の大綱をより合わせて準備する。祈願書もねじり込み、午後２時ごろからの神事の後、氏子が潮が引いた海を渡って高さ約11㍍の夫婦岩に縄をかける。

博多駅、空中都市プロジェクト本格始動 深夜に線路切り替え工事

博多駅（福岡市）の在来線の上部空間を活用し、新たなビルの建設計画を進めるJR九州は、５月５日深夜から６日早朝までの予定で、同駅の線路切り替え工事を行った。2028年末までに、最先端のオフィスや高級ホテルなどが入る“空中都市”を開発するプロジェクトが本格始動する。

計画では博多駅ビル南側に地下１階、地上12階建ての新ビル（延べ床面積約５万平方㍍）を建設。２階が在来線スペースになる予定で、年内は準備工事などを進め、24年の着工を目指すという。

「芸どころ博多」らしさ満開 博多どんたく閉幕 （福岡市）

「第62回博多どんたく港まつり」は、最終日の５月４日も趣向を凝らしたどんたく隊のパフォーマンスがパレードや演舞台で繰り広げられ、「芸どころ博多」らしさを爆発させた。今年は４年ぶりの通常開催で、マスクの着用が出場者や観客の判断に委ねられ、マスクのない笑顔も見られたほか、国内外からの観光客も戻り始め、大型イベント復活の手応えを感じさせる祭りとなった。

筑豊地区

森で「空中散歩」楽しもう 添田町に自然体験施設、4月29日オープン

森の木々の間をロープやワイヤで渡る「空中散歩」を楽しめるアウトドアパーク「フォレストアドベンチャー・添田」が4月29日、添田町にオープンした。遊具を備えたコースを巡る自然体験型の施設だ。

パークは、道の駅「歓遊舎ひこさん」（同町野田）の西側に広がる山林約2.5㌶を町が整備。大人用と子ども用の2コースを用意した。

森の木々の間をロープなどで渡る遊具は、地上約10㍍の高さに60㌢ほどの間隔で並べた踏み板を歩いて渡ったり、張り巡らせたワイヤを滑車にぶら下がって移動したりする。利用者は命綱を付けて飛んだり、跳ねたりして冒険気分を味わえる。1コース当たりの所要時間は1時間半～2時間という。

パークの整備は、2017年の九州豪雨で一部区間が不通となったJR日田彦山線沿線の振興策の一環。不通区間はバス高速輸送システム（BRT）を導入し復旧が進められ、8月28日に開業する。

飯塚納涼花火大会、8月1日に開催決定 コロナ影響で4年ぶり

飯塚市の夏の夜空を彩る飯塚納涼花火大会について、主催する飯塚花火委員会（飯塚商工会議所や飯塚市商店街連合会などで組織）は4月27日、第99回大会を8月1日午後8～9時に同市中心部の遠賀川河川敷で開くことを決めた。新型コロナウイルスの影響で2019年の大会を最後に中止しており、4年ぶりとなる。

この日の同委員会では、今夏の開催に異論はなく、準備に要する期間や他地区の花火大会の予定、「ゆめタウン飯塚」のオープン日などを踏まえ、複数の日程を検討。最終的に8月1日とした。天候不順の場合は同3日に変更する。

同大会実行委員長の坂口隆・同連合会副会長は「市民の皆さんに喜んでもらい、飯塚を盛り上げたい」と意気込んでいた。

大会は例年、8月上旬に開催し、19年は約5千発の花火を打ち上げ、約10万人の人出（主催者発表）でにぎわった。

大任町産マンゴー収穫最盛期 例年より甘い糖度18％

大任町今任原の町営「おおとう観光農園」で栽培されているマンゴーが収穫の最盛期を迎えている。今年は糖度18度と例年より3度も高く、担当者は「甘くてみずみずしいマンゴーができました」とにっこり。全量を道の駅「おおとう桜街道」に出荷予定で、販売価格は千～4千円。道の駅によると、午前9時の開店から約2時間で売り切れるほどの人気商品という。

同町は、2013年から新しい特産品づくりの一環でマンゴー栽培を開始。翌年から出荷を始め、現在は観光農園のビニールハウス2棟（計約800平方㍍）で栽培する。ハウス内の温度は、年間を通じて30度前後で保たれている。

102歳の野見山暁治さんが「初めて手がけた」陶板レリーフ　飯塚市総合体育館エントランス

飯塚市鯰田に開館した市総合体育館。エントランスホールでは、102歳の洋画家で文化勲章も受けた市出身の野見山暁治さんが「初めて手がけた」という陶板レリーフが出迎える。市内の小学生が「夢」などをテーマに描いた絵を基に、粘土で鳥や車などを造形した野見山さんは「私が子どもの頃だったら、（炭鉱の）ボタ山やトロッコがある風景を描いただろう」と笑った。

作品は題して「明日の空」。ホールの壁の一部（縦約2.8㍍、横約7.8㍍）をキャンバスに見立てて、鳥や猫、魚、車など大小の陶板レリーフ43点を飾った。

香春の古宮八幡神社、4年ぶり神幸祭 スギの葉ぶきのみこし巡る

香春町採銅所の古宮（こみや）八幡神社で4月29、30日、新型コロナウイルスの影響で4年ぶりに神幸祭があった。全国的に珍しいスギの葉ぶきのみこし1基が町内約6㌔を巡った。地元住民ら約40人が担ぎ、「古宮音頭」に「ヨイトコセー」「アレアイサノサー」と合いの手を入れながら練り歩いた。

「黒田武士　凛」リベンジの日本酒アワード最高金賞 嘉麻の大里酒造

嘉麻市大隈の酒蔵「大里酒造」で今年絞られた純米酒「黒田武士　凛（りん）」がこの春、「ワイングラスでおいしい日本酒アワード2023」で最高賞の最高金賞を受賞した。開発した大里岳さん（26）は「評価されてうれしい」と喜びの声を上げる。

アワードは、日本酒を若年層や国内外へ普及させることなどを目的に2011年から開催されており、今回は5部門に全国から1054点の応募があった。このうち295点が集まったメイン部門で、上位15点が選ばれる最高金賞に今回初めて凛が選ばれた。

筑後地区

小郡の駅前コンビニに地元銘品コーナー「情報発信拠点に」市期待

小郡市の西鉄小郡駅前にあるローソン小郡駅前店（高柳秀則さん経営）に、地元銘品コーナー「おごおりSELECTION（セレクション）」が特設され４月25日、除幕式があった。

知名度のある観光地が少ない小郡では、福岡、久留米両都市圏のベッドタウンとして発展してきた経緯もあり、土産品を購入するには各店舗に出向くしかなかった。今後、交流人口の拡大を目指す市と市商工会が、お土産需要も見込んで企画。コンビニ側の協力を得て実現した。

棚に並んだのは、博多マルイ（福岡市）の「ふくおか商工会ショップ」で月間売り上げ１位を続けている、菓子メーカーやかべの「珈琲（コーヒー）まんじゅう傍（かたわ）ら」、ふるさと納税の返礼品として人気のハニーベルの蜂蜜、Morrow（モーロー）珈琲のブレンドコーヒーの３点。棚の運営は商工会が担当し、新たな商品の投入も検討していくという。

市商工観光課は「市観光協会も加わってもらい、小郡の情報発信拠点としての役割も期待したい」と話している。

久留米市で納戸記念陸上大会、雨の中800人が力走

第44回納戸記念久留米陸上競技大会（西日本新聞社など主催）が４月29日、久留米市の久留米総合スポーツセンター陸上競技場で行われた。

高校生から一般まで男女約800人が参加。時折雨が激しく降るなか、短距離や長距離のトラック競技だけでなく、走り高跳びや投てきでも日頃の努力の成果を競った。最優秀選手賞の「納戸杯」は「該当者なし」だった。

柳川市の「むつごろうランド」４月30日オープン 筑後地区最大規模の公園

柳川市橋本町の観光施設「柳川むつごろうランド」で市が整備を進めていた公園エリアの多目的広場など約4300平方㍍に大型複合遊具など６施設の設置が完了し、４月30日にリニューアルオープンした。事業費約７千万円を投じ、筑後地区では最大規模の公園になり、市は柳川の新たな観光拠点と位置付けている。

天然芝で覆われた敷地には、メインの大型複合遊具「柳川むつごろうランドコンビネーション」があり、上部にムツゴロウのモニュメントを取り付けた高さ11㍍、幅26㍍、奥行き16㍍に滑り台５台などを備える。ふれあい広場には、約20㍍を渡るターザンロープ２基を設けている。

珍魚「エツ」漁、筑後川で解禁 （大川市）

九州の有明海に生息し、産卵のため筑後川を遡上する珍魚「エツ」の流し刺し網漁が解禁され、網にかかって次々と引き揚げられる様子が観光客の目を楽しませている。新型コロナウイルス禍で中断していた観光遊覧船の運航も再開、地元関係者は「にぎわいを取り戻したい」と期待を膨らませた。

大川市では５月１日、筑後川の岸辺で式典が開かれ、漁業関係者ら数十人が豊漁と遊覧船の安全運航を祈願した。漁が始まると、抽選で集まった乗客らが船上で見守り、振る舞われたエツの刺し身に舌鼓を打った。白身で淡泊な味わいだが、旬を迎え、脂がのっているという。

佐賀県鳥栖市から夫婦で参加した中原保さん（77）は「全てがおいしくて最高。お酒にも合う」と満面の笑み。

エツはカタクチイワシ科で、成長すると体長は約30センチになる。筑後川での漁は毎年５月１日から７月20日まで。

「筑後川の駅しばかり」新装オープン 久留米工業大生が改修

久留米工業大（久留米市）の学生プロジェクト「ASURA（アシュラ）」が改修していた同市田主丸町八幡の農産物直売所「筑後川の駅しばかり」が５月６日、新装オープンした。内壁にしっくいを塗って雰囲気を一新、テーブルや棚の木目が温かみを増した。

川の駅は、地元農家などでつくる農業生産法人が地域活性化のため運営している。今年で開業10周年となるのに合わせ、さらににぎわいを創出しようと、同大建築・設備工学科の学生でつくるASURAが、人気DIYユーチューバーのセーチさん＝筑紫野市出身＝と連携。セーチさんの指導を受け、店内を回りやすいように動線を変え、棚や照明を新たにした。３月には地元の小学生としっくいを塗る体験会も開き、約１カ月で完成させた。

オープン初日はあいにくの雨天だったが、多くの来客があり、高山裕子店長（61）は「訪れた人が田主丸の自然に触れる拠点にしていきたい」と感謝。ASURAは今後、外観も一新する予定で、同大３年の藤本陸斗代表（20）は「今回は３年計画でより良くするための第１段階。交流拠点となっている川の駅をさらに魅力ある場所にしたい」と語った。

博物館・美術館探訪　第30回

福岡地区

福岡市科学館

〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1　☎092-731-2525

当館は、こどもも大人も誰もが科学を楽しむことのできる「人が育つ」科学館。2017年、九州大学六本松キャンパス跡地に新築された「六本松421（よんにいいち/由来は住居表示）」内に開館、昨年10月に５周年を迎えた。名誉館長は九州大学大学院出身の宇宙飛行士・若田 光一氏。

＜基本展示室＞「宇宙」「環境」「生活」「生命」と、未来について考える「フューチャー」からなる参加体験型の展示を通じて、科学とその見方を楽しく学ぶことができる。今年の３月には一部がリニューアルされ、大型スクリーンとタッチパネルモニターが連動した、科学館オリジナルの体験型展示「SCシアター」やAIロボットによるサイエンスショーが登場。

＜企画展示室＞二層分の高さの空間を活かした大空間で、話題性のある様々な特別展や企画展を開催。

＜サイエンスナビ＞開放的な空間で、科学雑誌や図鑑、「サイエンスナビシステム」や「といであそぼう」などを使って、展示室やイベントで関心をもったことを深掘りし、科学への好奇心を刺激できるスペース。

＜ドームシアター（プラネタリウム）＞世界最高水準のドームシアターで、自然に限りなく近い星空を再現する最新鋭光学式投映機と高解像度デジタル式投映機を駆使した臨場感溢れる映像が楽しめる。宇宙の最新情報を盛り込んだ学習用プログラムや音楽と映像が融合したエンターテインメント性の高いプログラムなども展開。

【アクセス】　福岡市地下鉄七隈線「六本松駅」（科学館前）３番出口より徒歩すぐ
西鉄バス「六本松」バス停より徒歩すぐ

（上杉　晶子）

筑豊地区

直方谷尾美術館

〒822-0017 直方市殿町10-35　☎0949-22-0038

JR直方駅前から始まる長い商店街を通り抜け、古い街並みが続く一画に、モダンで洒落た佇まいの直方谷尾美術館はある。当美術館は、地元直方の実業家である故谷尾欽也氏が、昭和初期に建てられた医院（旧奥野医院）を改装して1992年に私立美術館として開設したのが始まり。その後直方市へ寄贈、2001年に直方市美術館としてオープン。美術館名はそれまで親しみのあった「直方谷尾美術館」として今日に至っており「経済産業省認定　近代化産業遺産」となっている。

収蔵品は、谷尾氏が収集した絵画、陶器が中心で、直方市美術館になってから収集した作品を含めると2000余点となる。主な作家は、絵画では青木繁、児島善三郎、大津英敏。陶器は高鶴元、石原祥嗣など。館内は、本館展示室、新館展示室、応接室、茶室に分かれており、建物は国の登録有形文化財に指定されている。

（本　　館）　年間通して収蔵品を常設展示。青木繁、中山忠彦の作品を中心に、年４回、季節ごとに入れ替えて展示。

（新館展示室）　九州に関係のある作家を軸に、年３回、テーマを設けて企画展を開催。昨年は、土門拳記念館コレクションが開催され、『筑豊のこどもたち』を含む作品120点が展示された。

（応　接　室）　医院時代は院長の応接室として使用され、現在は休憩室として使用されている。

（茶　　室）　鉄牛庵として昭和16年に建築され、内外観ともに数寄屋風の意匠が施されている。

【アクセス】　JR「直方駅」、「直方バスセンター」よりいずれも徒歩15分

（阿部　芳久）

福岡県のこども食堂

こども食堂とは

NPOや地域のボランティア団体などが、こどもたちに無料または少額で食事や地域交流の場を提供する、いわゆる「こども食堂」。こども食堂は、現在、家庭や学校以外の新たなこどもの居場所として注目されています。

全国こども食堂支援センターむすびえの2022年度調査によると、福岡県のこども食堂の数は281箇所と、この3年間で2・5倍に増加しており、その活動は大きな広がりを見せています。（全国のこども食堂の数は7363箇所で、この3年間で約2倍に増加）

貧困対策の一つとして広がっていったこども食堂ですが、現在その活動は、困難を抱えるこどもたちへの支援を中心とするもの、また地域のこどもたちの交流や大人も含めた交流の場など様々です。

いずれの活動も、こどもたちに食育やふれあいなど、地域における居場所を提供しています。

県内のこども食堂の活動

糸島市にあるこども食堂は、地元の小学校で活動するこどもたちを中心に利用されています。毎月一回開催するこども食堂に併せ、こどもと一緒にそば打ち体験をしたり、郷土料理「そうめんちり」を料理したりしています。

また、福岡市にあるこども食堂では、ボランティアの学生が参加し、こどもたちのために、勉強を教えたり一緒に遊んだりと世代を超えた交流が行われています。

こども食堂を運営するある運営者さんは、「こども食堂はみんなの居場所。こどもも大人もみんなが笑顔でいられる場所を『あたりまえ』の物にしていきたい。そしてそこにつどうこどもや大人に、企業・団体の善意がつながり『やさしい世界』が広がることを願います」と語ってくれました。

福岡県こども食堂応援プロジェクト

「クラウドファンディング型ふるさと納税」「企業版ふるさと納税」でこども食堂への支援をお願いします。

こども食堂が安定・継続的に活動していくためには、食材や食材保管場所の確保、開催場所や当日のスタッフの確保など、多くの方の支援が必要です。

県では、こどもたちを笑顔にしたいという皆さんの温かい気持ちを、こども食堂に届けるため、ふるさと納税による寄附金を募集しています。いただいた寄附を活用して、こども食堂に美味しい県産食材を届け、こどもたちに食べてもらい、こどもたちの笑顔あふれる社会づくりを進めます。ご支援・ご協力いただきますようお願いいたします。

クラウドファンディング型
ふるさと納税寄附募集ページ

5月17日からQRコードのリンクが閲覧可能に。
また、企業版ふるさと納税も募集しています。

問い合わせ先

■ ふるさと納税制度及び寄附の募集に関すること
福岡県総務部税務課　092-643-3063

■ こども食堂に関すること
福岡県福祉労働部こども未来課　092-643-3577

「クラウドファンディング型ふるさと納税」は、個人の方が寄附をした場合に、寄附額のうち2,000円を超える金額（上限あり）が所得税やお住まいの都道府県及び市町村の個人住民税から控除される制度です。「企業版ふるさと納税」は、福岡県外に本社が所在する企業が１回当たり10万円以上の寄附を行った場合に、最大で寄附額の約９割に相当する額が軽減される制度です。

同好会だより

第192回つづら会報告

4月22日（土）、大須賀頼彦会長を迎え「隅田川と浅草の歴史レトロ散策」をテーマに、曇天の肌寒い気温のなか35名のご参加をいただきました。

集合場所の浅草橋駅から隅田川遊歩道へ、隅田川に架かる蔵前橋、厩橋（うまやばし）、駒形橋（昭和2年築）、吾妻橋（安永3年創架）を経て浅草水上バス乗り場で休憩。雷門正面を望み、浅草公会堂の芸能人手形を鑑賞、ホッピー通り、浅草ロック、花やしきを抜け、浅草寺で休憩。浅草神社から隅田公園を散策し、隅田川越しにアサヒビール本社と隣接の金色のオブジェ（聖火台の炎がモチーフ）を眺め昼食会場へ。約5キロ。

昼食懇親会では配膳が追い付かない珍事のなか大須賀会長のご挨拶では「若い方が多くご参加されている、お気持ちとお元気さの面で」と会場は大いに盛り上がり、初参加の中島健太さん（福岡県東京事務所）、仲光和之さん（小倉高校卒）、具志堅靖知さん（元福岡県庁職員）より知的でユニークなご挨拶をいただきました。

最後に鬼塚信子副会長より「女性のご参加が多くとても賑やかで楽しい雰囲気」とご感想をいただき、散会となりました。

ウォーキングを通じての仲間づくりや健康維持、太陽の光を浴びながら身体を動かすことで心身ともに元気になり、気持ちも楽になります。歩いた後の乾杯ビールも最高です。ご友人ご家族お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

報告　世話人代表　土井　健

第194回つづら会開催案内

開催日時　6月24日（土）10時（集合）
集合場所　京成金町線「柴又駅」出口
　　寅さん像・さくら像付近
昼食会場　クレイジー餃子
　　葛飾区東金町1-19-1
　　03-5699-3588
　　JR常磐線・千代田線・京成線
　　「金町駅」徒歩3分
お申込み　6月16日（金）までにQRコード
　　又はお電話・メールにて。
世話人代表　土井　健
　　090-7007-3627
　　takecs@nifty.com

第95回皇居を走ろう!!同好会開催報告

5月13日（土）、新緑の美しい季節になり、心地よい気温になってきた中、今月も皇居平川門に13名が集まり、「皇居を走ろう!!同好会福岡」を開催することができました。

今回は前回に引き続き雨が心配されましたが、前回の雨男・雨女から一変、晴れ男・晴れ女が来てくれたのでしょう。スタートする頃にはほとんど雨は止み、我々ランナーの1歩を踏み出す背中を押してくれるような風も少し吹いてくれました。

コロナが5月8日から「5類」に移行したこともあり、皇居周辺は外国の方が別のイベントに参加されている姿があり、お隣の日比谷公園からは音楽ライブのような音楽も聞こえてきました。

私は普段1人で走ることが多いですが、今回は先輩とご一緒させていただきました。走っている最中には、人生の教訓となるようなお話を聞くことができ、いつもと同じ皇居ランでもとても有意義な時間を過ごさせていただきました。

その後の懇親会は「もつ焼つみき瓦 神田店」にて開催。懇親会から参加された方もいらっしゃり、次回は皇居ランからご一緒したいものです。

「皇居を走ろう!!同好会福岡」も第100回に向けてカウントダウンが進んでおります。次回（6／10）は第96回。皇居ランを通してたくさんの方とご縁をいただけることを楽しみに、皆様のご参加をお待ちしております。

報告者　田中　秀樹

次回（6月 第96回）開催連絡

日　時：令和5年6月10日(土)17時
集　合：皇居北端「平川門」先のベンチエリア
着替え：「ラフィネ・ランニングスタイル神田店」が便利です（1回600百円）
　千代田区内神田1-8-1
　三井ビル1階
　地下鉄「大手町」駅・JR神田駅徒歩5分
参加費：無料 ※懇親会は実費精算

申込み・お問い合わせ先

世話人　土井・糸山
090-7007-3627（携帯）
takecs@nifty.com

同好会公式サイト立ち上げました。

https://lit.link/kokyorun2015fukuoka
YouTubeサイトもご覧いただけます。
QRコード読み取りにて閲覧可能です。

皇居を走ろう

第1回筑紫英彦（ちくしえいげん）OBOG会同好会開催報告

2023年より「筑紫英彦OBOG会」を立ち上げました。4月23日、新宿にて第一回を開催し、大森様（07年入寮）が参加してくださいました。現在は横浜市青葉区にある福岡県人学生会館（筑紫寮・英彦寮）に入寮したからこそいただけたご縁。世代を超えて繋がる場を作っていきたいと思い、青木（78年入寮）・平山（05年入寮）・田中（15年入寮）が発起人となりました。今後も開催していきますので、多くの卒寮生の方と出会えることを楽しみにしております。

地方選挙結果

直方市市長選挙（4月23日）
当　11,476　大塚　進弘　無現
　　11,144　壬生　隆明　無元

田川市市長選挙（4月23日）
当　13,712　村上　卓哉　無新
　　9,715　二場　公人　無現

春日市市長選挙（4月23日）
当　16,350　井上　澄和　無現
　　12,392　川崎　英彦　無新
　　8,417　近藤　幸恵　無新

志免町町長選挙（4月23日）
当　無投票　世利　良末　無現

新宮町町長選挙（4月23日）
当　6,464　桐島　光昭　無新
　　5,516　長崎　琢也　無新

芦屋町町長選挙（4月23日）
当　4,153　波多野茂丸　無現
　　2,149　信国　浩　無新

広川町町長選挙（4月23日）
当　5,883　氷室健太郎　無新
　　2,963　竹下　英治　無新

糸田町町長選挙（4月23日）
当　2,729　森下　博輝　無現
　　2,192　佐々木　淳　無元

川崎町町長選挙（4月23日）
当　6,837　原口　正弘　無現
　　2,268　重藤　憲明　無新

吉富町町長選挙（4月23日）
当　無投票　花畑　明　無現

福智町町長選挙（4月30日）
当　5,942　黒土　孝司　無現
　　5,934　渡辺　文敏　無新

福岡の物産展

福岡フェア
会期　5月31日(水)～6月6日(火)
　　10時～20時半　最終日～19時
会場　国分寺マルイ食遊館地下1階
　　6社出展予定
　　国分寺市南町3-20-3
　　042-323-0101

福岡フェア
会期　6月7日(水)～6月13日(火)
　　10時～20時　最終日～19時
会場　北千住マルイ食遊館地下1階
　　5社出展予定
　　足立区千住3-92
　　03-5244-0101

福岡・大分老舗名店の味
会期　6月14日(水)～6月20日(火)
　　10時～20時
会場　東急百貨店　青葉台店
　　地階催事場
　　6社出展予定
　　横浜市青葉区青葉台2-1-1
　　045-985-8030

福岡物産展
会期　6月22日(木)～6月28日(水)
　　10時～20時
会場　東急百貨店　たまプラーザ店
　　地階催事場
　　25社出展予定
　　横浜市青葉区美しが丘1-7
　　045-903-2211

美術館だより

そごう美術館

霊気を彫り出す彫刻家　大森暁生展

本展では、大学の卒業制作《カラスの舟は昇華する》（1996年）から、《ぬけない棘のエレファント》（1999年）などの代表作、『ルパンの娘』（フジテレビ）、『Get Ready!』（TBS）への提供作品、讃岐國分寺の「完全版大日如来坐像制作プロジェクト」の紹介、そして最新作までを今日まで作家が発してきた言葉とともに約100点展覧いたします。

会期　6月3日(土)～7月9日(日)
観覧料　一　般　1000円
　　大高生　800円
　　中学生以下　無料
　　横浜市西区高島2-18-1
　　そごう横浜店6階
　　JR「横浜駅」東口3分
　　045-465-5515

《ぬけない棘のエレファント》
（1999年）
Photography by KEI OKANO

※本観覧券を5組10名様にプレゼントします。メールまたはお電話で申込ください。当選者は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
メール　info@fukuoka-kenjinkai.jp
電　話　03-3261-2382

明太子を作った夫婦の実話を元にしたホームコメディ、待望の映画第二弾!

お茶にせんね

私の読書記

深見昭雄

私が読書に魅了された第一期は七十年代後半で、小林信彦の『唐獅子株式会社』が始まりです。当時の世相を取り込みながらのパロディーで、親分とブルドッグの変貌にクスクスしながら『怪人オヨヨ大統領』や『紳士同盟』他四十作へ。

次に、村上春樹の『風の歌を聴け』がきっかけとなり、彼が若い頃やっていた千駄ヶ谷のジャズハウスに通いながら『1973年のピンボール』等を読んでいましたが、なぜか第一期を終えてしまいます。

五十歳に入り第二期が始まります。

北方謙三の『三国志』に始まり『楊家将』『水滸伝』『楊令伝』『岳飛伝』と夢中になり、神保町の三省堂本店で行われた彼のサイン会に何度も通いました。歴史好きには中国は歴史の宝庫です。

陳舜臣の『中国の歴史』『十八史略』『阿片戦争』『江は流れず』『耶律楚材』他。宮城谷昌光の『天空の舟』に始まる古代の夏から始まり、近代の清までの各時代の名臣シリーズ全二十八作品を立て続けに読み漁りました。

中国シリーズを終える頃、日経新聞連載の安部龍太郎『等伯』を経た後、歴史小説愛好家必読の司馬遼太郎に進みました。購読した三十作品の中で、特に印象に残ったのは『空海の風景』『坂の上の雲』『花神』『世に棲む日日』です。

そんな中、神保町の古本まつりで出会ったのが吉村昭『関東大震災』です。この本は震災時の出来事を知る強烈な印象でした。

これをきっかけに『長英逃亡』『桜田門外の変』『天狗争乱』『落日の宴勘定奉行川路聖謨』『彰義隊』『生麦事件』等と読み続けました。

その後、三省堂本店で見出したのが『遠い崖―アーネスト・サトウ日記抄―』（全十四巻）です。これは力作でした。

人物に惹かれて読んだのが『幻の宰相小松帯刀伝』『五代友厚』『小説横井小楠』『小説木戸孝允』等でした。

そして、映画にもなった『蜩ノ記』をきっかけに、読み始めた葉室麟の六十九作は圧巻でした。

最近は気取らない山本周五郎はどうかなと、紀伊國屋書店や古本屋に通う日々です。

湯田温泉 松田屋ホテルにて

昭和25年　山口県宇部市生まれ
昭和36年　福岡市立花畑小学校へ転校
昭和41年　福岡県立城南高等学校入学
昭和43年　大分県立大分舞鶴高等学校転入
昭和49年　大分大学経済学部卒業
平成19年　㈱西友退社
現　　在　㈲たつみ不動代表取締役

（カット　瀬知エリカ）

会員動向

◇入会者◇（五月九日現在）

紹介者

納冨　綾子（福岡市）　インターネット

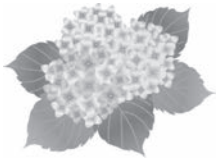
永島　明宗（北九州市）インターネット

野見山裕治（北九州市）福岡県東京事務所

◇退会者◇

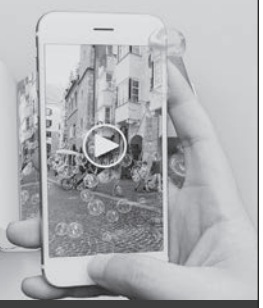
土谷　幸一　浅田　修司　橋本　政樹

髙木　道子



グラマラスな印刷デザインが
webの世界に息吹く

スマートフォン視聴を前提とした短尺動画と、専用LPを広告フォーマットにし、AR技術と組み合わせることで新しいUXを提供する商品を開発しました。魅力的なプリントメディアが、美的質感をそのままに、「動画」「web」コンテンツへと一気に拡張します。



株式会社 博多印刷
福岡市博多区須崎町8番5号
TEL (092) 281-0041㈹　FAX (092) 281-5261
URL　http://www.hakata-p.co.jp
E-mail info@hakata-p.co.jp

◇ インタビュー後記 ◇

田中寛利さんとは、十数年前に川筋会（筑豊地区の集まり）でお会いし、その後二〇一四年、一八年の県人会総会・懇親会の実行委員会でご一緒した戦友です。なんちかんち言わず、すぐに動いてくれる実行力のある方というイメージでした。

ところが、このインタビューで考える人だったということが判明。じっくり考えて動き出した会社は、今年で三十二年目。ＩＴ業界の中で常に先端を行き、ＮＴＴデータ先端技術社が選ぶ認定主要取引先七社の中にも入っているそうです。

その彼が実行委員長の十月二十六日の県人会総会・懇親会、ぜひご参加ください。

福山　祐子

◇ 編集後記 ◇

三年以上にわたった新型コロナウイルスの蔓延は、人類史に残る出来事でした。ここで得た多くの教訓を忘れずに今後活かしていきたい。「郷土の先達」は、文学的資質に恵まれた心やさしいヒューマニストの反面、熱い行動力を持っていた女流作家、牛島春子を私が執筆しました。「スポットライト」には、当会理事で、出身校の同窓会長を務められる田中寛利氏が登場。「あのひとこのひと」の古賀芳和氏と石田真一氏はいずれもスポーツを愛され、仲間との交流や社会貢献に生かされている。「博物館・美術館探訪」はいつの間にか三十回目を数えた。まだまだ県内各地の施設をご紹介しますのでお楽しみに。「お茶にせんね」は、深見昭雄氏がいつものジャズから本にテーマを変えて豊富な読書記を披露された。

梅雨に入るが、最近の季節の進行の早さだと、あじさいの花を楽しめる時期はどうなるのか少し気になる。梅雨冷えで体調を崩しやすい時期でもあるので、皆様ご自愛くださいます様に。

牛島　康明（編集委員長）

「東京と福岡」の著作権は「東京福岡県人会」または「原著者」に帰属します。無断複写・転載を厳禁します。
「東京と福岡」についてのご意見は事務局まで。
E-mail:info@fukuoka-kenjinkai.jp

〈表紙題字　緒方竹虎筆〉

今月の表紙

いよいよ７月開幕！世界水泳FUKUOKA

世界水泳選手権 2023
福岡大会組織委員会会長
鈴木 大地（すずき だいち）

福岡市での開催は、アジア初開催となった2001年大会から22年ぶり2回目です。

コロナ下で大きな影響を受けた福岡の地域経済のみならず、九州、そして日本全体の経済の活性化につなげるとともに、大会を通じて、トップアスリートの活躍に間近で触れていただくことにより、次代を担う子どもたちをはじめ、市民のみなさまの夢や希望を育み、スポーツの振興につなげていくほか、世界中のメディアでの放送などを通じ、国際都市福岡の都市ブランド力の向上にもつなげます。

＜大会概要＞

■世界水泳選手権2023福岡大会

1 開催期間	2023年７月14日(金)～７月30日(日)(17日間)
2 参加人数(見込み)	約200カ国・地域、約2,400人
3 来場者数(見込み)	約50万人
4 競技種別	競泳、飛込、ハイダイビング、水球、アーティスティックスイミング、オープンウォータースイミング

■世界マスターズ水泳選手権2023九州大会

1 開催期間	2023年８月２日(水)～８月11日(金)(10日間)
2 参加人数(見込み)	約100カ国・地域、約10,000人
3 競技種別	競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング、オープンウォータースイミング

＜競技の見どころ・チケット販売のご案内＞

・スピードを競う「競泳」
・着水までの一連の動作の演技や入水の正確さを競う「飛込」
・曲に合わせて息の合った演技で美と技を華麗に競う「アーティスティックスイミング」
・男子27m女子20mの飛び込み台から約３秒で着水する「ハイダイビング」
・７名で構成された２チームでゴール得点を競う「水球」
・海などの自然の水の中で長距離を泳ぐ「オープンウォータースイミング」※入場無料

チケット販売中

競技日程やチケット販売スケジュール等の最新情報は大会公式ウェブサイトをご覧ください。

世界のトップアスリートによる歴史的瞬間をお見逃しなく！

※世界マスターズ水泳選手権の観戦はチケット不要です。
自由に観覧いただくことができます。

西鉄のシニアマンション

有料老人ホーム
サンカルナ & カルナス
サービス付き高齢者向け住宅

福岡県下に広がるサンカルナ＆カルナス。
お客様の暮らしに合った住まいをお選びいただけます。

完全予約制
館内個別見学会実施中
ご家族のご見学もお待ちしております。

資料請求・入居相談受付中
サンカルナ 検索　カルナス 検索

※施設によって実施内容は異なります。詳しくは、各施設にお問い合わせください。※「新型コロナウイルス感染症」の感染状況により、掲載の内容と相違が生じる場合がございます。

［事業主体］西日本鉄道株式会社　［運営主体］西鉄ケアサービス株式会社

昭和26年12月28日　第三種郵便物認可
令和5年6月1日発行（毎月1日発行）
「東京と福岡」通巻第844号 第73巻第6号
編集兼発行人　田島登吾
発行所　東京福岡県人会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3
電話03-3261-2382　FAX03-3261-2330
https://fukuoka-kenjinkai.jp
Eメール：info@fukuoka-kenjinkai.jp
（定価：300円）
印刷所　株式会社 博多印刷

品質も、価格も、叶う家。

「日本の家は高すぎる」。その想いから家づくりにかかるコストを
徹底的に削減することで、「高品質・適正価格」を追求してきました。
家の価格が下がれば、好きなことにお金が使えて、生活はもっと豊かになる。
長く快適に住める品質と、手に届きやすい価格を通じて、
住む人の人生をずっと支えていきたい、私たちはそう考えました。
建てて終わりではなく、建てたあとの幸せまでもつくれる住宅会社を目指して。
タマホームはこれからも、より良い家をより安く提供するための挑戦を続けていきます。

＼ 全国の店舗にてモデルハウスの見学会を開催中 ／

ご希望日時に予約来場いただくと、QUOカードを進呈しております。
この機会に「良質低価格」のモデルハウスを是非ご体感ください。
見学会詳細は左記のQRコードよりご確認いただけます。

おかげさまで、2020年度・注文住宅新設着工棟数が、全国3位となりました。
また、宮崎県・佐賀県・長崎県・大分県・香川県・山梨県の6県内におきましては、それぞれ1位となりました。
●2020年4月1日～2021年3月31日における確認申請棟数および（都市計画区域外）工事届棟数の合計数（株式会社マーケティングシステムズ調べ）

TamaHome®
タマホーム株式会社
本社／〒108-0074 東京都港区高輪3丁目22-9　タマホーム本社ビル　www.tamahome.jp
［建設業許可番号］国土交通大臣許可（特-30）第19013号（般-30）第19013号　［宅建業免許番号］国土交通大臣（4）第6857号